| | |
|---|---|
| 事例No. | 978 |
| 公表年度 | H30 |
| 団体の属性 | 都道府県 |
| 団体名 | 埼玉県 |

| | |
|---|---|
| 事例区分 | 行政改革 |

| | |
|---|---|
| タグ | ・（行政改革）業務の効率化<br>・組織改革<br>・人材確保・育成 |

| | |
|---|---|
| 事例種類 | 職場における能率向上 |

事例内容・タイトル

オフィス環境改善の取組

出典

地方公共団体における行政改革の取組（平成31年3月29日公表）

# ★職場における能率向上（オフィス環境改善の取組）

○　本庁舎にある全64課室について、机や書棚等の什器を全面的に入れ替えるとともに、打ち合せスペースの確保や来庁者カウンターの設置などオフィス環境の改善に取り組んでいる。
○　また、「フリーアドレス」や「集中スペース」など新たな働き方に向けたオフィスをモデル的に整備した。

## 〈オフィス環境改善の取組　：　埼玉県（人口　約736万人）〉

【課題】
・本県の本庁舎は築65年以上が経過し、老朽化が著しい。また、**机や書棚も古いものが多く、業務が非効率**になっている。
・執務室が狭いため、**机間の通路や打合せスペース、来庁者窓口を十分に確保するのが難しい**。
・机に山積みの書類、執務室内に置かれた段ボールなど整理整頓が行き届いていない状況が散見される。
・**就職売り手市場が続く中、執務環境が悪いと優秀な人材の確保に支障**がある。（辞退者の多くが「職場環境を重視」と回答）

【取組】
・平成30年度は、1階及び2階の19課室を実施（本庁舎全体は平成32年度に完了予定）。
・対象課を3つのグループに分け、11月・12月・1月の3連休で実施することにより、入替工事による業務への影響を最小化。
・説明会やワークショップ、コンサルティングを通じてオフィスの「あるべき姿」の理解を促進した上で、レイアウトを決定。


≪改修前≫


≪改修後≫


≪フリーアドレス≫


≪集中スペース≫


≪個人用ロッカー≫


≪立ち会議スペース≫


≪来庁者カウンター≫


≪大型モニター≫

【効果】
・職員の事務効率の向上、県民サービスの向上及び優秀な人材の確保。